

IMAGINE
THE
FUTURE.

附属大塚 学校だより

本校は、世界最高水準の知的障害教育を目指します。

附属高校「桐陰祭」～共生社会の実現に向けて⑥～

本校中学部では、10年以上前から附属高校と交流を行なっています。今年度は5回の交流が計画されており、9月7日（土）には「桐陰祭」に参加しました。たくさんの模擬店や企画が行われる附属高校の文化祭。その一角に中学部も出展し、絵画や作文などの作品展示と、「クロスワーク班」や「クラフト班」の作業製品を販売しました。互いに支え合いながら一緒に販売する姿はとても微笑ましく、自然な関わりが印象的でした。ステージ発表では、「やってみよう（作詞：篠原誠、作曲：イギリス歌謡）」の合奏と合唱、「365日の紙飛行機（作詞：秋元康、作曲：角野寿和/青葉紘季）」の合唱を披露しました。今年は、教師の支援がなく、生徒達だけで発表することができました。附属高校との交流では、様々な人と触れ合う経験を通して互いを知り、認め合う貴重な機会となっています。

今回は、本学の季刊広報誌「TSUKU COMM（ツクコム）」からの取材を受けました。特色ある附属学校の取り組みを紹介する「附属学校めぐり」のコーナーで交流の記事が掲載される予定です。



本校の授業研究会の様子を紹介します！ ～実践研究の深化、そして発信①～

本校では、授業研究会を通して学校研究に取り組み、教育実践の質の向上を目指しています。授業研究会は各部ごとに行われ、本学や私大から講師を招聘してご指導いただいています。今年度は、「個別教育計画」をどう使うか-家庭・地域・社会とつながるために-という研究テーマに取り組んでいます（3年計画の3年次）。主な取り組み内容は以下のようになります。

【研究の目的】

- ①個別の指導計画の系統的な運用・引き継ぎ方法を検討する。
- ②個別の指導計画の授業における関連を深める。
- ③家庭・地域・社会で活用できる個別の教育支援計画・個別の指導計画の在り方を検討する。

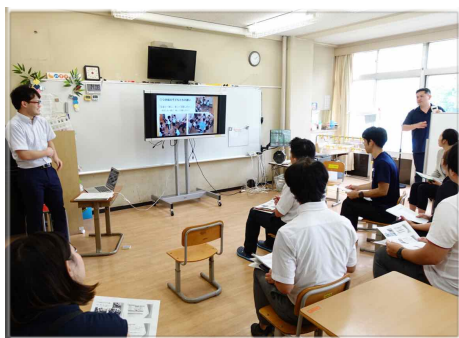
【幼稚部の授業研究】（学習指導案より）

幼稚部では、設定保育「表現」の授業研究に取り組んでいます。1学期に展開した「みんなでいっしょにGO!GO!GO!」の授業では、友達や教員と表現活動をする中で、「音・音楽をはじめとする様々な感覚を受け止め受容できること」、「音やリズムに同期し、他者の動きを見ながら動くことで模倣をすること」、「音楽に合わせて自分なりに動くこと」、「他動的に身体意識を高めること」を目指しました。

【小学部の授業研究】（学習指導案より）

小学部では、算数科の内容を主とする「生活（生活単元学習）」または「ことば・かず」の授業研究に取り組んでいます。はな組（1.2年）では、「あつまれ！はなぐみ」～今日も一日がんばろう～という題材で毎朝行われる「集まり」の授業を通して、数への興味・関心を育てる授業を展開しました。つき組（3.4年）では、ゲーム的要素や音楽的要素をベースとした「見て！聞いて！かいて！選ぼう！」～○△□の世界～という題材を設定し、身体を動かしながら活動する粗大運動を取り入れ、楽しい雰囲気の中で、児童のモチベーションを維持しながら、形の属性に親しんだり、それを分類したりする力を養う授業を展開しました。そら組（5.6年）では、単元偶然性のある勝負を楽しみながら取り組めるゲーム的な活動を題材として「かたちをみつけよう！」を設定し、丸・三角・四角の形の特性や名称を知ることがをねらうと同時に、身の回りのものの形に気付いたり捉えたりする力を養うことをねらう授業を展開しました。

授業研究会では、学部やクラスの提案を受けて、全体や分科会を設けて協議を深めました。本校教育憲章には、学術研究に基づく確かな指導・支援を行うことを掲げています。今後も授業研究会を通してチームとしての専門性を高めていきます。



日本特殊教育学会に参加してきました！ ～実践研究の深化、そして発信②～

9月21日（土）から23日（月）にかけて日本特殊教育学会が行われました。今年の会場は広島大学。台風の影響が心配されましたが無事に発表を行うことができました。本校からは20名近い教員が参加し、18件の研究発表やシンポジウムの企画、話題提供を行いました。

今年度に発表した研究やシンポジウム企画のタイトルをご紹介します。

【研究発表】

- ・筑波大学附属大塚特別支援学校における「願い」と授業をつなぐ「個別教育計画」の検討
- ・生徒の夢や願いを大切にしたい個別の指導計画立案のプロセス
- ・軽度知的障害のある女子生徒の思春期的課題への支援実践
- ・ウィリアム症候群の生徒のICT機器活用についての指導事例
- ・特別支援学校小学部における算数科の指導内容の検討
- ・知的障害特別支援学校における協同的な「算数」学習の検討（1）（2）（3）※3件の連番など

【自主シンポジウム】

- ・発達障害児者の行動問題から教育・福祉の充実を目指すPBS（13）※13年目
- ・子どもの「夢」「願い」をつなげる教育計画と授業実践（2）※2年目
- ・共同注意・スクリプトを感覚過敏の視点で捉え直す
- ・特別支援学校におけるASD児の社会性の発達アセスメントと支援
- ・ICT機器を活用した合理的配慮 ※7年目
- ・交流及び共同学習の事例を探究する（3）
- ～学術的な視点にたった子どもの経験に基づく実践の開発～ ※3年目
- など

以上、本校教員が筆頭の研究及び企画・話題提供したシンポジウムの例です。学会参加は、自分たちの研究成果を発信することだけが目的ではありません。参加者との情報交換の場でもあります。北は北海道から南は沖縄まで、全国の研究者や実践者、学生達と関心を共有することが、私たちの実践の質を高めるとてもよい刺激になっています。

本校教員は、他にも様々な学会への参加や発表を行なっています。今後も本校での実践や研究の成果を発信できるよう研鑽を積んでいきます。



私たちの学校の制服づくり～児童・生徒の願いを取り入れた制服と作りたい！～

今年度、本校では制服検討委員会を立ち上げ、児童・生徒やPTAの意見を取り入れた新しい制服を検討することになりました。制服の製作と販売を行う業社2社を選定し、ある程度、上下デザインや生地、ネクタイ、リボン、エンブレムなどのサンプルが揃ったところで、児童・生徒そしてPTA総務から意見をいただく機会を設けました。子供達は新しい制服づくりにとても興味を持った様子で、生地に触れたり、実際にリボンを胸に当てたりしながら自分の好みを伝えていました。PTA役員からは、デザイン以外にも機能的な使いやすさについてご意見をいただきました。子供達には、どの制服がよいかを投票してもらい、その結果を踏まえて1社に絞ることができました。11月のお披露目を目指していますのでご期待ください。



10月の予定

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1日(火) 開校記念日(学校休業) | 11日(金) 陸上練習③(中) |
| 修学旅行2日目(中) | スマイル(中) |
| 第二次現場実習～10月4日(金) | 授業研究(小11:30下校) |
| 2日(水) にこにこ広場⑨教育相談(幼) | 14日(月) 体育の日 |
| 修学旅行3日目(中) | 15日(火) 学校説明会(中高) |
| 「ライフキャリア学習」(高) | 進路個人面談(高3)～21日(月) |
| 高2:東京キャンパス(教室清掃, 図書館業務補助) | 16日(水) にこにこ広場⑨教育相談(幼) |
| 介護等体験(幼①) | 学校説明会(小) |
| 3日(木) 発育測定(幼小) | 介護等体験(K-①中) |
| 校外学習(高2) | 17日(木) 陸上大会(中) 駒沢競技場 |
| 4日(金) 校外学習(小5.6年) | 介護等体験(K-②中) |
| 介護等体験(幼②)(J-①中) | 18日(金) 陸上大会(中) 予備日 |
| 全附P連PTA研修会 販売協力(高) | 第二次現場実習開始～10月4日(金) |
| 第二次現場実習終了(高1.3) | 20日(日) 大塚フェスタ2019(幼小中) |
| 7日(月) 合同朝会 | 下校時刻確認 |
| 8日(火) 陸上練習②(中) | 21日(月) 学校休業(幼小中) |
| ライフキャリア学習(高) | 22日(火) 即位礼正殿の儀(学校休業) |
| 1班:老人ホーム「洛和ヴィラ文京春日」出張カフェ | 23日(水) 歯科検診(全学部) |
| 介護等体験(J-②中) | 介護等体験(L-①中) |
| 9日(水) 私学教育実習開始～25日(金) | 24日(木) 介護等体験(L-②中) |
| 合同朝会 | 校外作業学習(中) |
| ライフキャリア学習(高) | サービス班②グループ:マクドナルド実習 |
| 1班:東京キャンパス(教室清掃) | 28日(月) 合同朝会 |
| 校外作業学習(中) | 第二次現場実習報告会(体育館) |
| サービス班①グループ:マクドナルド実習 | 29日(火) 大塚祭特別日課開始 |
| 10日(木) ミニ避難訓練(地震) | ALT英会話(中) |
| スマイル(高) | 31日(木) 校外作業学習(中) |
| 附属高校交流会(中) | サービス班①グループ:マクドナルド実習 |
| | 介護等体験(M-①中) |